

戦後80年に向けて 日独在住の多様なルーツをもつ若者21名がベルリンに集い 「歴史とは何か」という問いを探求します

2024年9/9(月)ー13(金) 若者歴史対話 in ベルリン

NPO法人
ホロコースト
教育資料センター
Kokoro



この度、NPO法人ホロコースト教育資料センター(以下Kokoro)では初めての企画として、ベルリンでの若者歴史対話を開催します。全国から多くの応募があり、選考の結果、日本、韓国、中国、台湾のアジアルーツの若者たちの渡独が決定しました。ベルリンで、ドイツ全土から集まる10名の若者たちと合流します。

世界で紛争が続く今、歴史から学ぶ意味が問われています。本プログラムでは、「歴史とは何か?」を問うことから始めます。ナチズムと日本の帝国主義の歴史のなかで、「声にならなかった物語」「語られてこなかった物語」に目と耳を澄ませてみます。建築家やアーティストの「記憶」のかたちに出会い、歴史の現場を歩き、身体を動かして表現し、対話し、計21名の若者たちが、歴史が重なり合う街ベルリンで5日間を共に過ごします。

戦後80年という節目を前に、若者同士が、お互いの声に耳を傾け、共に「わたしの記憶」「わたしたちの記憶」を構築する場となることを願っています。この試みから生まれてくる若者たちの言葉をぜひ広く社会の皆様と共有したく、取材のご協力をお願いいたします。

Bridge Stories across Bordersー若者歴史対話 in ベルリン

- 開催期間 2024年9月9日(月)ー13日(金) 5日間
- 会場 ベルリン市内
- 主な内容
 - ・[講演] 建築家の目で見る「記憶」に出会う
 - ・[フィールドワーク] 歩いて探す、かたちのある「記憶」、かたちのない「記憶」
 - ・[パフォーマンスと対話] ダンサーが演じる「記憶」に出会う
 - ・[ワークショップ] 料理を通して多文化に出会う
 - ・[ワークショップ] 若者が若者へ伝える「わたしの記憶」の構築方法
 - ・[ワークショップ] 「歴史」とは何か?
- 助成 ドイツ連邦共和国大使館
- 主催 NPO法人ホロコースト教育資料センター(Kokoro)

お問い合わせ

NPO法人ホロコースト教育資料センター bristo(ブリスト)事務局(中村、瀧元)までお願いします
Email : bristo2024@npokokoro.com ホームページ : <https://www.npokokoro.com/bristo2024>